

1月15日(火)

私の心の王よ，さあ！

聖書朗読 ルカ 17:20～37

神の国は、あなたがたのただ中にあるのです。

ルカ 17:21

「では、あなたは王なのですね?」「そうです」「ところで、どんな王なの?」。俗に言う「王らしく威風堂々とした」人ではなく、王族に生まれたのではなく、人目につかない夫婦のもとに生まれ、田舎町で育ちました。「なにか良いことがナザレから出るなんてことある?」。黄金の冠ではなく、いばらの冠が偽善者たちによって彼の頭に押しつけられました。金のくさりのついた厚くゆったりとした衣装を着ることはなく、継ぎ目のない彼の衣服は、殺人者たちによって賭けの対象とされました。

有力な内閣も側近もなく、しかし様々な人生を生きる粗雑な者たちからなる小さな集団によって。白馬にまたがり大群の軍隊を動かすことなく、しかし小さなロバに乗って。物質的な剣によってではなく、しかし精神の剣によって。自分の贅沢な生活のために税金を集める王ではなく、しかし「カエサルのはカエサルに、そして神のものは神に」と言う者として。

主よ、地上の王国における実質的な王座ではなく、しかし私の心の王座に来てください。私は精神的な王国にいます。『神の国は飲み食いのことではなく、義と平和と聖霊による喜びだからです。』(ローマ 14:17)。彼は私の王ですか?

讃美歌 227

祈り 王なるイエス様。私の中の王座へおいでください。強奪者や詐欺師を追い出してください。

イエス様の御名において。アーメン。

ボブ・マイズ

テキサス州 ラボック

1月16日(水)

光の中を歩む

聖書朗読 ヨハネ 1:1～18

神は光であって、神のうちには暗いところが少しもない。・・・もし私たちが、神と交わりがあると言っているなら、しかもやみの中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであって、真理を行なってはいません。 Iヨハネ 1:5～6

停電で、真っ暗な夜を経験したことはありませんか? ろうそくや懐中電灯の光を求めながら、あなたは一步一步確かめながら、ゆっくりと注意深く歩いたのではありませんか?

最近このようなことが起こったとき、それは私に、もしイエス様がいなかったら、ということについて考えさせました。もしそうになったら、私たちは真っ暗闇の中にいるのだと。足元はおぼつかなくて、まったく不確かです。私たちは恐れながらゆっくりと、私たちの生活を破滅させるようなものにぶつかることを避けられるようにと望みながら進みます。

ヨハネ第一の手紙の1章5節は私たちに『神は光であって、神のうちには暗いところが少しもない。』と言っています。なんと安心することでしょう。神様が道を照らしてくださるのです。ヨハネの福音書1章4節は『この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった。』と言っています。エペソ書の5章8節は、私たちは『光の子どもらしく歩む』べきだと言っています。イエス様と連れ添うことによって、足取りがしっかりし、確かな道を歩くことができ、そして私たちの前にある障害をはっきりと見ることができるのです。

讃美歌 326

祈り 親愛なる神様。あなたの息子の光の中を私が歩くように助けてください。そうすれば、彼の光が暗闇の中にいる人々に反射するでしょうから。イエス様の御名を通して。アーメン。

キャロル・マクナット

テネシー州 チャタヌガ

1月17日(木)

レコードのかすりキズ

聖書朗読 ヨハネ 3:1~8

人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。 ヨハネ 3:3

今やCDでさえ消えていこうとしています。今では、カセットテープでの音楽などだれが聞くでしょうか？ 現在は、iPodやMP3プレーヤーが流行っています。しかし、あなたはレコードを覚えていますか？ ステレオでレコードをかけるときは、回転盤をまわし、曲をさがしながら、レコード盤の上にアームをブラブラさせて針を落とします。すると何か魔法のように音楽が流れ出します。アナログはすばらしいのですが、レコードには運命的なキズができます。もしあなたのレコードにかすりキズができてしまったら、それはもうすぐ終わる運命にあるということです。なぜなら、そのレコードをかけると、針がキズのところに来るたびに、音楽が乱されます。その雑音を無視して聞き続けようとしても、しばらくのうちに不可能になります。そしてそのレコードで音楽を聴くことは完璧に駄目になってしまいます。

人生もそれに似ています。だれの身体のリコードにもかすりキズがあります。そしてそのかすりキズを無視できなくなる時点 comes。そうなったらレコードを新しいものと取替える必要があるのです。それこそが、クリスチャンがいう「新しい誕生」なのです。

讚美歌 199

祈り 親愛なる主よ。あなたは私たちが驚くような美しい世界を創造されました。しかしあなたがなされる最上のことは、私たちの壊れたいのちを再生してくださるということです。ありがとうございます！

イエス様の御名において。アーメン。

ジョン・G・マッキー

カリフォルニア州 サンディエゴ

1月18日(金)

いのちのパン

聖書朗読 ヨハネ 6:30~40

しかし、神に感謝します。神はいつでも、私たちを導いてキリストによる勝利の行列に加え、・・・ IIコリント 2:14

あなたは今までに、道を歩いていて、パンの良いにおいにつかまってしまったことはありませんか？ そのにおいにひっぱられてパン屋にたちより、何かを買ってしまったのではありませんか？

上記の聖書箇所では、キリストがただ一人の重要な方であって、私たちは人々をキリストにひきつける匂い(アロマ)であると記しています。イエス様ご自分はいのちのパンであると宣言なされたとき、イエス様はその前日、5つのパンと2匹の魚で群集の空腹をみたされたばかりでした。

群集はキリストが提供した食べ物によってキリストにひっぱられたのです。彼らはしるしを求めましたが、イエス様は彼らに神様からのマナについて正確に教えました。イエス様がどのように、ご自分が神様の真実のパンであることについて語ったか、また、イエス様がどのようにたった5つのパンによって満たすことができたのかを彼らが理解しなかったかについて、心に留めなさい。他の者たちがイエス様にしるしを見せてくれるように頼んだとき、イエス様は彼らに、しるしは与えられませんとお答えになりました(マタイ 12:38)。

今日人々は、天国からのしるしを求めています。そのしるしとして提供されているものの一つはアロマであり、それが真のいのちのパンへと導いてくれるのです。

讚美歌 187

祈り 親愛なる主よ。私たちが人生を開き、その芳しき香りが他人をあなたへと導くようにさせてください。人間へのあなたの愛が、私たちの愛となり、それが、いのちのパンに飢え、必要としている人たちへの愛として示されますように。

イエス様の御名において祈ります。アーメン。

ジョージ・V・モーテンセン

ワシントン州 カークラント

1月19日(土)

泣いてもいいの？

聖書朗読 ヨハネ 11:28～37

そこでイエスは、彼女が泣き、彼女といっしょに来たユダヤ人たちも泣いているのをご覧になると、霊の憤りを覚え、心の動揺を感じて、言われた。「彼をどこに置きましたか。」彼らはイエスに言った。「主よ。来てご覧ください。」イエスは涙を流された。
ヨハネ 11:33～35

今日の聖書朗読の35節は新約聖書の中で最も短いので簡単に覚えられます。しかし、私はそれが理由でこの箇所を選んだわけではありません。イエス様は困難の中にある人々にどのように応えればいか、模範を示して教えられました。イエス様は彼らに自分たちの感情について話させようとはしませんでした。イエス様を信頼し勇気を持ちなさいとおっしゃいませんでした。そのかわりに、イエス様は彼らと一緒に泣きました。イエス様は、涙を流すことはいくじがないとか、恥ずべきこととは考えられませんでした。イエス様は、この話の中で、何という重要なことを私たちに教えておられることでしょうか。

数年前、私が救急医療室にいたとき、他の患者たちの話が聞こえました。小さな女の子が「泣いてもいいの？」と言うのが聞こえました。彼女は明らかに傷ついて、怖がっているながらも、勇気をだそうとしていました。彼女が泣くということは当然認められることであり、彼女にはぜったいに泣く権利が与えられる必要がありました。私たちは皆、感情的に肉体的に苦しんでいる他人へ、いつ、どのように応えればよいかと考える時、イエス様が示されたようにしようと思ふべきです。私たちは彼らが悲しむその時を共にし、彼らと共に泣き、イエス様が共に泣かれているということを知ってほしいと願います。泣いてもいいのです！

讃美歌 177

祈り 親愛なる主よ。私たちに涙と感情を表現する能力を与えてくださったことに感謝します。私たちが互いに思いやりあい、他人のことを気にかけて、それによって他人があなたのなぐさめを感じられますように。
イエス様の御名において。アーメン。

スーザン・ギボニー
カリフォルニア州 マリブ

1月20日(日)

神様へ報告するという責任

聖書朗読 ヨハネ 17:6～19

もし、あなたがたがわたしの戒めを守るなら、あなたがたはわたしの愛にとどまるのです。それは、わたしがわたしの父の戒めを守って、わたしの父の愛の中にとどまっているのと同じです。
ヨハネ 15:10

イエス様はご自分の死の前にお父様に祈りました。イエス様の祈りはこの地上で果たすべき使命の結果報告となりました。

イエス様は行動によって、ご自身が果たすべき責務を謙虚に証明なさいました。イエス様はお父様に「あなたが与えられたものは全てわたしから来るということを知っています。」と話されました。イエス様は弟子たちに、神様の言葉、福音、そして神様からの途方もない贈り物であるイエス様ご自身を与えました。

イエス様は弟子たちを、ただの漁師から人を獲る漁師に変えることによって、ご自分の責務を証明なさいました。弟子たちは、イエス様に信仰へと招かれることによって変えられたのです。

イエス様は、弟子たちに護りを授けることによってご自分の責務を証明なさいました。

イエス様は地上にいらっしゃる間は弟子たちを護られ、死の前にはお父様に弟子たちを護ってくれるようにと頼まれました。イエス様はご自分の死が近づくにつれ、弟子たちのことを気にかけて大切になさいました。

イエス様の犠牲と十字架上の死の後、贈り物、変えられた弟子たち、主の護りは拡張され、それらは神様の約束の実現をとおして私たちに与えられています。私たちは他人にイエス様のことばを与えることによってイエス様に従おうとします。それは、私たちが主によって変えられることを、主の護りの力を信頼しているからです。

讃美歌 366

祈り 親愛なる主よ。私たちが、喜びを十分にもって、あなたの犠牲的な贈り物である愛について他人に話すことができますように。
イエス様のすばらしい御名において。アーメン。

ビル・ティーギュ
テキサス州 アビリン